

東熊会会員による「里帰り講話」概要

日時 平成29年6月20日(火) 14:10~16:00
場所 玉名市立天水中学校 多目的ホール
対象 同行生徒、教職員等
講師 株式会社ヒート・ビート代表取締役プリンシパル 池田 輝久 氏
参加者 175人(生徒160人、教職員等15人)
テーマ 「大人の社会で求められること~夢・挑戦~」

【講話概要】

○今日は大人の社会で求められることについてみなさんにお話しします。私は、夏目漱石が大好きで、今日も草枕の舞台である「前田家別邸」に寄ってきました。とても感動しました。さて、早めに天水中にきましたが、素晴らしいです。野球が強い。あいさつもいいし、無言で清掃している。学校がとってもきれい。日本一の学校ではないでしょうか。大人になって活躍できる人はどのような人でしょうか。それは、「明るい人・元気な人・優しい人」です。うつむき加減で歩いている



人より、手を振って前を向いて歩いている人の方がいいですね。では、社会が求める人材はどうでしょう。キャプテンやリーダーの経験がある人も素晴らしいですが、補欠でも部活動等を経て頑張った人も社会人では活躍しています。高い能力が発揮できる人、言い換えれば高い脳力が発揮できる人です。(牛の写ったクリアファイルを見せ) どうして、これを買ったのでしょうか? 「牛が好きだから」では、おもしろくない。企業の社長たちは、「うし年だから」とほぼ答えます。相手のことを考え、何でなのかをしっかり考えることが大切です。また、何か質問したとき、学生は1つしか答えませんが、社会人は、N個答えます。いくつもの答えを探し言える人が求められます。講演をしたある学校からの感想です。3パターンありますが、用紙の最後の行まで丁寧に書いてあるものは、ビジネスで適切です。行があまっているものや一生懸命だが枠からはみ出しているものはあまりよくない。常に相手のことを意識することが社会人にとって大切です。

○さて、人間の値段はいくらでしょう。人間が備えているあらゆる物質の原材料費は、約3000円です。しかし、人間は奇跡の産物なんです。あなたの値段はいくらですか。最新のロボットは何億円という高い値段。しかし、人間のような器用な手先は難しいです。ですから、ロボットより何倍も凄い価値があるんです。人間は進化の過程で画期的な発見をしました。「文字・道具・火・コミュニケーション」です。このことで、地球上で繁栄してきました。また、脳は、左脳(文字・言語)と右脳(イメージ・映像)が働きます。右脳を使いましょう。スマホ等は左脳、新聞は右脳。新聞を読むと右脳の活性化につながります。是非読んでください。

○日本のサッカーはShoot!を打たない。日本は農耕民族だったので、みんなで一緒にやっていく。失敗ができないので、減点主義だった。しかし、アメリカは狩猟民族。何回も獲物に向かってチャレンジする。撃たないとあたらない。得点主義。とにかくShootをうっていくこと。みんなの前で手を上げていくこと。間違いでもいいから発表すること、大人になっても、とても大事なことです。最後に、同じ事を繰り返すことで、素晴らしい事が起きます。天水中の生徒の皆さん。日本一の学校ですので、さらに頑張ってください。